

<熊本支部例会事前抄録>

日時：2019年8月27日(火)19:30～

会場：添島歯科クリニック研修室

- 一般講演抄録 2 -

前歯部破折歯におけるコンポジットレジン修復

せき歯科クリニック 関 喜英

〒861-2101 熊本市東区桜木3丁目22-19

抄録

近年、コンポジットレジン修復は、研磨性、耐摩耗性等の材料学的向上が見られ、技術次第ではセラミック修復に劣らない修復も可能になったように思う。また、歯への侵襲が最も少ない修復治療であり、エナメル質を極力温存することで、天然歯の持つ審美的、構造的、生物学的な優位性を最大限に活かすことの出来る治療法である。さらに、たとえ術後に問題が生じた場合も再修復ではなく、リペアで対応できる場合も多い。コンポジットレジン修復で、ハイレベルの審美性や予知性を獲得するためには、接着や天然歯の解剖学的な形態などの知識や、患者一人一人で違う歯の特徴を捉える観察力なども必要で、使用するコンポジットレジンの特徴を把握するとともに、口腔内で直接的に確実に修復する技術を習得しなければならない。

今回、前歯部の破折した歯冠を、ENA HRi というコンポジットレジンで修復した3症例を提示する。まだまだレベルアップを目指して研鑽を積んでいる段階なので、会員とディスカッションを深めることでより質の高い修復を目指していきたいと思う。